

1日目 6月19日(金)

案内

案内

| 会場名 | 講演会場 | 8:00 | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | 18:00 | 19:00 | |
|--------|-------------|-----------------|--|---|--|---|---|---|--|--|---|-----------------------|-----------------------|--|
| 国立大ホール | 第1会場 | | CL 9:30-9:00 開会式 会長講演 座長: 堀川 豊史 演者: 高宮 有介 | SY1 9:15-10:45 患者のこころと希望を支える コミュニケーション 座長: 林 泰子・秋月 伸哉 演者: 藤澤 大介・岡山 幸子・石田 真弓 | SY6 11:00-12:30 がん疼痛管理:多様化するオピオイドを 上手に使いこなすには? 座長: 樋口 比登美・井関 雅子 演者: 佐藤 哲哉・木下 寛也・岡本 健一郎・ 深澤 圭太 | | LS1 12:50-13:50 メサンの可能性と問題点について考える ～メサンを始めるときのSTEP～ ～メサンをやめるときのSTEP～ 座長: 山口 重樹 演者: 飯嶋 哲也・瀬川 千鶴子 共催: 帝産製薬株式会社・テモ株式会社 | | SL1 14:10-15:10 武道的身体論 ～整えられた身体と生命力 座長: 高宮 有介 演者: 内田 樹 | SY12 15:25-16:55 がん疼痛の評価法 ～教科書では解決できない問題について～ 座長: 石原 辰彦・高橋 美賀子 演者: 奥山 慎一郎・笠原 庸子・横川 史穂子先生 | | | | |
| | 第2会場 | メインホール | | FO1 看護師フォーラム 今、看護師に求められる家族の捉え方・関わり方 座長: 細矢美紀・長谷川 久巳 演者: 児玉 久仁子・平野 和恵・鶴田 理恵 | SY7 鎮痛薬の内服困難時の対応と工夫 ～痛み止めがのめなくなったらどうする? 座長: 大坂 麻・里見 真知子 演者: 里見 給理子・前野 宏・濱本 千春・山根 暁子 | | LS2 がん疼痛治療における タベンタドール®の役割は? 座長: 齊藤 洋司 演者: 佐藤 哲哉 共催: ヤンセンファーマ株式会社 | | IL1 maggie's tokyo projectの 歩みと意義 座長: 梅田 恵 演者: 秋山 正子 | SY13 化学療法による神経障害性疼痛は どれだけ解決できたか? 座長: 井関 雅子・細矢 美紀 演者: 加藤 俊介・中川 貴之・小澤 桂子・行田 泰明 | | | | |
| | 第3会場 | 211+212 | | FO2 MSWフォーラム ソーシャルワーカーによる意思決定支援 座長: 田村 里子・太田 桂子 演者: 早坂 由美子・石郷岡 美穂・榎竹 日奈 | FO4 リハビリテーションフォーラム 座長: 安部 能成・影近 謙治 演者: 櫻井 卓郎・高橋 雅人・林 邦男・藤吉 健史 | | | | | | | | | |
| | 第4会場 | 301~304 | | FO3 薬剤師フォーラム 座長: 加賀谷 肇・大澤 匡弘 演者: 徳山 尚吾・中川 貴之・国分 秀也 | SY8 がん患者相談面接を行う看護師に求められる カウンセリングスキル 座長: 小川 朝生・矢ヶ崎 香 演者: 山田 健志・平井 啓・根岸 恵 | | | | | RL1 精神腫瘍医の読んだ シシリー・ソンドース 座長: 阿部 まゆみ 演者: 小森 康永 | SY14 様々な症状に対する薬学的介入の工夫 ～薬剤師の視点から～ 座長: 立松 三千子・岡本 祐晃 演者: 伊勢 雄也・矢野 琢也・鈴木 勉・千原 里美 | | | |
| | 第5会場 | 311+312 (中継) | | SY2 緩和ケアチームにおけるリハビリテーション 専門職の活用を考える 座長: 安部 能成・橋爪 隆弘 演者: 吉原 広和・梅崎 成子・染谷 明子・ 安部 能成 | SY9 エンドオブライフケアにおける MSW・心理士のアプローチ ～アプローチと協働のあり方を考える～ 座長: 福地 節巴・加藤 真樹子 演者: 白石 恵子・橋 直子 | | | LS3 がんサポーターケアの 新戦略 ～がん性皮膚潰瘍の 治療(仮) 座長: 加賀谷 肇 演者: 渡辺 一宏・金井 久子 共催: ガルデルマ株式会社 | | IL2 がん患者においてよく 遭遇する皮膚症状の評価と 対応のコツ 座長: 荒尾 晴恵 演者: 清原 祥夫 | SY15 がん患者の希死念慮と自殺:プリベンション、 インターベンションそしてポストベンション 座長: 山田 了士・田口 賢子 演者: 上村 恵一・明智 龍男・石田 真弓 | | | |
| | | 313+314 (中継) | | | | | | | | | | | | |
| | | 315 | | | | CM3 広報委員会 緩和ケアを社会へ広げる ～学会としての広報のあり方考える～ 座長: 有賀 悦子・下山 理史 演者: 坂井 かおり・五十嵐 昭子・金子 健・田村 里子 | | | | | | | | |
| | 第6会場 | 411+412 | | SY3 緩和医療専門医制度を考える 座長: 木澤 義之 演者: 山口 崇・西 智弘・横口 さおり・山本 亮 | SY10 質的研究の入門と実践 ～インタビュー研究のノウハウ～ 座長: 三條 真紀子 演者: 落合 亮太・御供 優子・佐藤 恵子 | | | LS4 緩和医療における トラマドールの位置付け(仮) 座長: 余宮 きのみ 演者: 木澤 義之 共催: ファイザー株式会社 | | IL3 在宅緩和ケアにおける 医療コーディネーターの役割 座長: 齊藤 洋司 演者: 金子 稚子 | SY16 緩和医療における薬物療法研究の 障害を打破する 座長: 井上 彰・岩瀬 哲 演者: 金石 圭祐・森 雅紀・前田 一石・小原 弘之 | | | |
| | | 413 (中継) | | | | | | | | | | | | |
| | | 414+415 (中継) | | | | | | | | | | | | |
| 第7会場 | 416+417 | | SY4 若年がん患者(AYA: Adolescent and Young Adult oncology)への緩和ケアの 現状と課題 座長: 青木 和恵・永山 淳 演者: 勝俣 範之・樋口 明子・竹之内 直子・ 榎場 美穂 | CM2 専門的・横断的緩和ケア推進委員会企画 緩和ケアチームフォーラム 座長: 加藤 雅志・岡本 禎晃 演者: 加藤 雅志・中澤 葉子・小山 富美子 | | | LS5 漢方薬によるさまざまな抗がん 剤副作用へのマネージメント 座長: 下山 理史 演者: 吉田 直久 共催: 株式会社ソムラ | | IL4 社会医学・医療経済学から みた今後の緩和医療の在り方 座長: 木下 寛也 演者: 高橋 泰 | SY17 小児緩和ケアにおける倫理的課題: 子どもの代理意思決定について考える 座長: 多田 龍平 演者: 朴 明子・吉田 沙蘭・荒木 暁子・加部 一彦 | | | | |
| | 418 (中継) | | | | | | | | | | | | | |
| | 419 (中継) | | | | | | | | | | | | | |
| 第8会場 | 501+502 | | SY5 終末期におけるニードを支える:食べたい、 食べさせたいと言われたらどうする? 座長: 今井 堅吾・濱口 恵子 演者: 林 章敏・小林 身和子・浅井 篤・ 稲田 美和子 | SY11 がん患者の難治性・危機的な出血に どう対応する? 座長: 松本 禎久・菊田 由貴 演者: 石木 寛人・金石 圭祐・橋本 孝太郎・ 須田 さと子・長友 隆一郎 | | | LS6 緩和ケア領域におけるネーザル ハイフローの有効性について 座長: 田中 桂子 演者: 鎌名林 直彦 共催: ファッジャー(イゲルヘルスケア株式会社) | | RL2 対立ありきの多職種協働 座長: 岡本 拓也 演者: 京極 真 | SY18 事例を通してセデーション・カンファレンスを 考える 座長: 池永 昌之・小山 富美子 演者: 坂下 明大・渡邊 龍幸・大塚 菜美・ 栗原 幸江・長尾 充子・福田 かおり | | | | |
| 第9会場 | 503 | | EL1 9:45-10:45 いま医療者に必要とされる 「マインドフルネス(今、この 瞬間への気付き)」とは? その科学的根拠と適応を探る 座長: 恒藤 暁 演者: Craig Hassed | EL2 海外シンポジウム1 「マインドフルネス」をケアの現場に活かす! ワークシッター-医療者自身のケア、そして 質の高いケアを求めて～ 座長: 土屋 静馬 演者: Craig Hassed | | LS9 Narrative Care for the Living and the Dying Attending to the Mysteries and Realities of Self and Other 演者: 栗原 幸江 演者: Rita Charon 共催: 昭和薬品工業株式会社 | | EL3 早期からのがん緩和ケア ～がん治療と緩和ケアの 最適な統合を目指して～ 座長: 森 雅紀 演者: David Hui | EL4 海外シンポジウム2 実践ナラティブ・メディスン～ 「聞く力」「語り解く力」 「見えないものに対するアンテナ」を磨く～ 座長: 進藤 喜子 演者: Rita Charon | CM5 17:00-18:30 国際交流委員会 日韓シンポジウム | | | | |
| 第10会場 | 511+512 | | CM1 9:15-10:45 委託事業委員会企画 ガチンコ勝負!どうすれば患者家族から苦痛や つらさを訴えてもらえる医療者になれるのか? 座長: 上村 恵一・池永 昌之 演者: 下山 理史・清水 わか子・緒方 真子・松本 麗子 | CM3 CM3広報委員会中継会場 315の中継 | | | | | CM4 専門医認定・育成委員会 専門医フォーラム 座長: 横口 さおり・大坂 麻 演者: 大坂 麻・前藤 真理子・横口 さおり・ 安部 睦美・関根 龍一 | | | | | |
| 展示ホール | ポスター会場 | ホールAB | | | | | | | | | | 17:00-17:30 ポスター閲覧 | 17:30-18:30 ポスター発表 | |

同時通訳

開会式 CL: 会長講演 EL: 海外招待講演 IL: 招待講演 RL: 招請講演 SY: シンポジウム FO: フォーラム CM: 委員会企画 国際交流セッション LS: ランチョンセミナー PO: ポスター発表